学校評価アンケート結果まとめく令和7年度・第1回実施分>

◎生徒への質問

	質問内容
1	学校生活に楽しみややりがいをもっている。
2	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができた。
3	授業では、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。
4	授業でiタブを活用し、自分の考えをまとめたり、表現したりすることができた。
5	私は、家で自分で計画を立てて勉強している。
6	私は、学校の授業以外で、普段(月曜から金曜日)1日あたり30分以上読書をしている。
7	私は、学校生活の中で、自分からあいさつしている。
8	授業に複数の先生がいたり、少人数で授業を行ったりすることで、質問しやすい
9	学校・学年・学級はいじめの未然防止の取組を行っている。
10	私は、福祉活動(花植作業や除草作業、奉仕活動)に進んで取り組んでいる。
11	私は、行事に積極的に取り組んでいる。
12	私は、学校や地域をよくするために何かしてみたいと思う。
13	道徳の授業では、人間の在り方や人生をよりよく生きることなどについて考えを深めている。
14	先生は、悩みがあったときや、問題があったときに相談しやすい。
15	私は、学校生活の約束事を守っている。
16	私は、当たり前のことが当たり前にできる。
17	私の学級では、学級生活をよりよくするために、互いの意見の良さを生かして解決方法を考えている。
18	給食をとおして、健康的な食生活や栄養について関心が高まっている。
19	私は、自分の進路について考えている。
20	私は、家庭でのインターネット閲覧や、SNS等に使用する時間は3時間以内である。
21	私は、災害時の対応を考えている。

◎保護者への質問

	質問内容
1	お子様は、学校生活に楽しみややりがいを持っている。
2	お子様は、授業にしっかり取り組んでいる。
3	お子様は、授業などでiタブ(1人1台端末)等のICT機器を活用している。
4	お子様は、家庭で自ら進んで学習に取り組んでいる。
5	お子様は、読書の習慣がある。
6	お子様は、あいさつや礼儀をきちんとしている。
7	お子様は、授業に複数の先生がいたり、少人数で授業を行ったりすることで、質問しやすくなっている。
8	学校は、いじめの未然防止の取り組みを行い、いじめが発生したときは速やかに対応している。
9	お子様は、福祉教育活動(花植え作業や除草作業、奉仕活動)に進んで取り組んでいる。
10	お子様は、学校行事において達成感や自己有用感を高めることができている。
11	学校は、生徒に悩みがあったときや、問題が起きたときに相談しやすい。
12	お子様は、学校生活の約束事を守っている。
13	学校は、生徒が当たり前のことが当たり前にできるように生徒指導を行っている。
14	学校は、学級での話し合い活動や係活動の活性化を図り、生徒間の望ましい人間関係の構築に努めている。
15	学校は、学校給食を基本とした食育を推進し、食の大切さを理解させている。
16	学校は、計画的に進路指導を行っている。
17	お子様は、家庭でのインターネット閲覧や、SNS等に使用する時間は3時間以内である。
18	学校は、防災教育を推進し、生徒の防災意識の向上を図っている。

※回答は「そう思う」「おおよそそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4択式。

本集計では便宜上、「そう思う」→「肯定的」

「おおよそそう思う」→「やや肯定的」 「あまりそう思わない」→「やや要改善」

「そう思わない」→「要改善」

と表記する。

生徒回答合計(164)名

<u> </u>	ппп (то 17 п		
	肯定的	やや肯定的	やや要改善	要改善
Q1	32.9%	49.7%	12.4%	5.0%
Q2	27.3%	55.9%	14.3%	2.5%
Q3	39.8%	45.3%	11.2%	3.7%
Q4	51.6%	38.5%	6.2%	3.7%
Q5	16.8%	36.0%	30.4%	16.8%
Q6	9.9%	16.1%	23.0%	50.9%
Q7	29.8%	46.0%	18.0%	6.2%
Q8	24.2%	41.0%	21.7%	13.0%
Q9	26.1%	42.9%	24.8%	6.2%
Q10	21.1%	32.9%	27.3%	18.6%
Q11	42.2%	37.9%	13.7%	6.2%
Q12	21.1%	41.0%	21.7%	16.1%
Q13	37.9%	45.3%	11.2%	5.6%
Q14	21.7%	41.0%	18.6%	18.6%
Q15	41.0%	47.2%	9.3%	2.5%
Q16	26.7%	49.1%	16.8%	7.5%
Q17	26.7%	54.0%	13.7%	5.6%
Q18	37.3%	36.0%	14.9%	11.8%
Q19	40.4%	38.5%	11.2%	9.9%
Q20	20.5%	26.1%	21.7%	31.7%
Q21	24.2%	44.1%	21.7%	9.9%

生徒アンケート結果より

質問項目ごとの「肯定的傾向」(肯定的・やや肯定的)の割合が合計して80%に達している項目が8項目あり、生徒の学校生活に対する満足度の高さが感じられます。特に、質問項目1~4において数値が高いことから、授業における教師側の意図が十分に伝わった上で授業に取り組んでいることが分かります。その反面、「肯定的傾向」の割合が60%に達していない項目が、生徒の「自主性」に関係していることが分かりました。これらの点を踏まえ、今後の改善に向けて以下のことについて取り組んで参ります。

〇生徒の授業外の学習に対する自主性、生活設計の力を高める取り組み

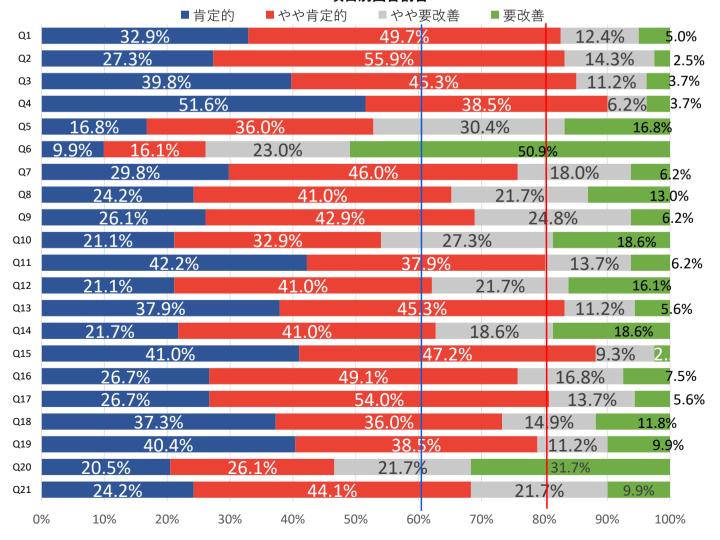
質問項目5「自分で計画して勉強する」質問項目6「読書時間」質問項目20「インターネットやSNSに費やす時間」において課題が見られ、生徒の主体的な学習や自己学習への取り組みに関する評価が低いことが分かります。学校は、学びの見通しを示すことで、生徒が目標に向かって自発的に学びに取り組むよう授業改善に努めます。また、さらなる読書環境の整備と啓発に努めていきます。生徒が自己分析をすることで自己理解を深めて「学習計画」を立てる機会を設け、見通しを持った学習に取り組めるよう働きかけていきます。それと同時に、学校と家庭の共通理解を図ることや、連携して行うルールの確認も必要と感じています。

〇生徒の自発的な活動機会の設定についての取り組み

質問項目10において、生徒は、自ら進んで福祉活動、ボランティア活動に取り組んだ実感が薄いことが分かります。校内における活動だけでなく、対外的な地域ボランティア組織として新たに発足した北中アルカスの活動を軸に、生徒の成就感の高揚に努めていきます。

学校評価アンケート結果(対象:全学年生徒)

項目別回答割合



保護者回答合計 (145)名

	肯定的	やや肯定的	やや要改善	要改善
Q1	32.4%	49.0%	13.8%	4.8%
Q2	31.0%	53.1%	10.3%	5.5%
Q3	59.3%	33.8%	4.8%	2.1%
Q4	20.0%	44.1%	23.4%	12.4%
Q5	9.7%	23.4%	26.9%	40.0%
Q6	23.4%	59.3%	13.1%	4.1%
Q7	26.2%	45.5%	24.1%	4.1%
Q8	16.6%	58.6%	17.2%	7.6%
Q9	28.3%	49.0%	20.0%	2.8%
Q10	35.9%	48.3%	11.0%	4.8%
Q11	20.7%	46.9%	26.9%	5.5%
Q12	40.7%	50.3%	7.6%	1.4%
Q13	22.8%	53.8%	20.7%	2.8%
Q14	20.7%	60.0%	15.9%	3.4%
Q15	37.2%	55.2%	6.2%	1.4%
Q16	20.7%	56.6%	18.6%	4.1%
Q17	20.0%	26.9%	25.5%	27.6%
Q18	31.0%	60.7%	7.6%	0.7%

保護者アンケート結果より

9つの質問項目で「肯定的傾向」(肯定的・やや肯定的)の割合が合計80%に達していたことから、学校の多くの側面で保護者皆様から肯定的な評価を得ていることが示唆されました。ここから、学校の取り組みと成果が保護者の皆様にご理解されてきていることが分かります。一方で、2つの質問項目において「肯定的傾向」が60%以下という結果も見られました。これらの点を踏まえ、今後の改善に向けて以下のことについて取り組んで参ります。

〇明確な課題として

質問項目5において、生徒に読書習慣が定着していないことが示されました。このことは、数年間継続した本校の課題となっています。図書委員会による読書週間の企画や働きかけ、図書館司書による本の展示や紹介といった活動が活発に行われているものの、数値に改善は見られません。

質問項目17では、生徒が家庭でデジタル端末を使用して、SNSや動画サイトを 閲覧する時間が長い傾向があることが示されました。情報モラルや使用のルールに ついて指導はしているものの、ルールの設定等、ご家庭の協力が必要なものもあり ます。

こういった現状から、生徒が「時間を有効に活用する」ことを、学校で継続的に 指導した上で、岩沼市が目指す「自立した学習者」となるために、学校と家庭で連 携して取り組んでいかなければならないと考えます。

学校は多くの側面で肯定的な評価を受けておりますが、改善が必要な点も明らかになっいてます。これらの改善点に対する取り組みを通じて、保護者の皆様とのコミュニケーションを深め、質の高い教育環境を提供し教育内容を充実するように取り組んでいきます。

学校評価アンケート結果(対象:全学年保護者) 項目別回答割合

